

○「利用状況調査結果を農業振興地域見直しに反映」

(京都府京丹後市丹後町地区連絡会議)(平成30年度10月)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年10月4日 午後6時~7時
- 場 所: 京丹後市役所丹後庁舎
- 出席者: 農業委員2人、最適化推進委員3人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役

無し

2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川両岸の水田地帯と沿岸の水田農業が中心
- 大規模経営法人と担い手農家による水田経営が展開されている
- 宇川地域で再び場整備事業がスタートして受けて法人の設立が課題



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農地利用状況調査の荒廃エリアを農協振興地域見直しに反映する事務作業の説明と意見交換
- 話し合い重点地区(成願寺)の働き掛けるが開催できない状況で再打診を
- 来年度の新委員改選等を前提に推進委員の業務や推薦手続きについて苦情意見あり
- 上宇川地区の土地改良組合の活動進捗報告

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援